

第56回 リバネス研究費 募集要項発表!!

リバネス研究費とは、「科学技術の発展と地球貢献の実現」に資する若手研究者が、自らの研究に情熱を燃やし、独創性を持った研究を遂行するための助成を行う研究助成制度です。

本制度は「研究応援プロジェクト」の取り組みの一環として運営されています。

リバネス研究費の登録および採択情報はこちらから ▶ <https://r.lne.st/>



● 興和 リチウム賞

対象分野

リチウムを活用した次世代電池に関わる、あらゆる研究

部材や材料研究から、新たなセルの用途開発、さらにはリサイクルや急速充電等の周辺技術まで。リチウムを活用した次世代電池に関わる技術を幅広く募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年4月30日(土) 18時まで



担当者
より
一言

興和グループは常に時代の変化をとらえチャレンジする進取の精神と、堅実なモノづくりの精神を両輪として、「健康と環境」をテーマに様々な事業活動を展開し、これまでの常識にとらわれない新たな価値創造に努めています。皆様の研究を実用化する、社会の課題を共に解決していく、その様な機会を得たいと願っております。沢山の応募お待ちしております。

● 池田理化再生医療研究奨励賞

対象分野

幹細胞およびその他の細胞を用いたヒト臨床を伴わない研究

再生医療の基盤を構築する上で必要な研究(分子細胞生物学、細胞生物学、発生工学、組織工学、材料工学等)、創薬技術への利用等の応用研究の他、ここにはない新規のアイデアも対象とします。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年4月30日(土) 18時まで



担当者
より
一言

新型コロナウイルスによる混迷が続く世の中ですが、このような時こそ独創的な研究を後押ししたい! その思いから今年度も池田理化賞を実施します。募集対象は臨床研究を伴わない、再生医療(細胞治療、遺伝子治療、組織再生)や創薬応用にかかわる研究とします。皆様奮ってのご応募お待ちしております。

リバネス実施の研究費

● 汎用バイオ基盤技術賞

対象分野

開発者本人は「いろんな活用用途がありそう」と思っているが、キラーアプリケーションが実は見えていないバイオ基盤技術に関する研究

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年3月18日(金) 18時まで

● 担当者より一言

表向きは「将来的に〇〇に貢献」とありがちな用途に限定せざるを得ないものの「本当はこんなもんじゃない」という基盤技術をお持ちではありませんか。リバネスと一緒に新規用途探索しましょう!

● バイオフィアウンドリー賞

対象分野

バイオ生産プロセスの自動化・効率化・実用化につながるあらゆる研究

バイオものづくりのDBTLサイクル(①Design: 遺伝子・細胞設計、②Build: 合成・培養、③Test: 試験・評価、④Learn: AI・機械学習)のいずれかに該当する研究を対象とします。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年3月18日(金) 18時まで

● 担当者より一言

バイオエコノミー社会の実現には、合成生物学、人工細胞、微生物培養などバイオを存分に活用した物質生産システム=バイオフィアウンドリーが不可欠です。実用化を本気で目指す研究を募集します!

● ブルーカーボン賞

対象分野

水環境(海洋・水系)の炭素削減・活用に関連するあらゆる研究

水環境(海洋・水系)に貯蔵された炭素源を主役に持ち上げるイノベーションほか、藻場やマングローブ林の再生、センシング、炭素クレジット取引など、未だ研究の余地の大きい分野での革新的な取り組みを広く募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年3月18日(金) 18時まで

● 担当者より一言

海洋酸性化という地球規模の課題源にもなれば、眠れる大資産ともなりえる。水中の炭素は可能性に満ちた物質です。既存分野にとどまらない革新的なテーマをお待ちしています。

● デジタル×創薬賞

対象分野

AIを活用した創薬、動物試験を代替するシミュレーション、デジタル治療につながるセンシング・介入法に関する研究

①AIを活用した薬のスクリーニング法、核酸・抗体・ペプチドのデザイン法、②病態予測、③動物試験を代替するシミュレーション、④デジタル治療につながるセンシング技術や非侵襲的介入デバイスのほか、デジタル技術を活用したテーマを募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年3月18日(金) 18時まで

● 担当者より一言

コンピュータや介入デバイスを使って研究しているみなさんと、個体や細胞、生体高分子を扱う企業やアカデミアの研究者とでコラボレーションする機会を作りたく、賞を設けました。挑戦お待ちしております!

● 創薬エンジニアリング賞

対象分野

核酸・抗体・ペプチド等を対象にし、創薬への応用を目的としたバイオエンジニアリング研究

①核酸、抗体、ペプチドを従来にはない方法で創薬に活用する方法、これらを②高効率・高収量で生産する技術、③臓器や疾患部位特異的に輸送する技術、その他糖鎖、脂質、ウイルスなどを創薬に活用する研究テーマを募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2022年3月18日(金) 18時まで

● 担当者より一言

理学、工学、農学などの分野で、本テーマに関連する創薬に活かせる可能性を持ったアイデアを温めている人たちが多くいるのではないかと考えています。審査の面談を通じて、可能性について一緒に考えましょう。

● Global Challenge Award

対象分野

グローバルな課題に関する研究(環境、健康、農業、教育等)

Research that can potentially contribute to solving issues in our world

Number of Awardees A total of 5 students and or researchers who are studying in Japan.

Grant Award Amount 500,000 JPY

Application Deadline Mar 18th, 2022 (Fri)

Please check the grant web for more details! ▶ <https://grant.lne.st/globalchallenge/>

